

開催目的



テーマ

福祉先進都市・東京の実現に向け、東京の特性を踏まえた地域包括ケアシステム構築のための具体策を示す。

- ①医療 ②介護 ③介護予防 ④生活支援 ⑤住まい

医療・介護

- ▶医療・介護連携
- ▶人生の最終段階のケア
- ▶介護人材確保対策
- ▶介護ロボットの活用
- ▶特養整備の推進と住所特例制度の課題

介護予防と支え合う地域づくり

- ▶介護予防と健康寿命の延伸
- ▶元気高齢者の地域活動への参加
- ▶高齢者の労働力の活用
- ▶企業等多様な主体の活用

住まい

- ▶サ高住、有料が担うべき役割
- ▶低所得高齢者の住まい
- ▶空き家活用
- ▶東京都版CCRC
- ▶日本版CCRC（地方創生）

議論のポイント

地域医療構想策定後の在宅療養の受け皿確保や看取りの在り方について具体策を示す。

健康寿命延伸のための効果的な介護予防の手法や区市町村への支援策を示す。

地域包括ケアの基本となる住まいの確保について、様々な地域資源を活用した低所得高齢者への対応等を示す。

高齢者が急増する首都圏において、医療・介護基盤の整備や人材確保を進めるための方策を示す。

元気高齢者や民間企業等の多様な主体を活用した、地域の支え合いを育むための具体策を示す。

限られた土地を有効活用するため、住居や様々なサービスが一体となった複合型施設の可能性を示す。

スケジュール

(平成27年11月6日時点)

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
○第1回(8日) 【総論】 ○第2回(30日) 【医療と介護①】	○第3回(18日) 【介護予防と生活支援①】	○第4回(15日) 【高齢期の住まい方①】		○第5回(6日) 【医療と介護②】 ○第6回 【介護予防と生活支援②】	○第7回 【高齢期の住まい方②】		○第8回 【まとめの議論】	
総論		各論			検討のまとめ		最終報告	